

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

| | | | |
|-------------|---|-----|-------|
| 学 校 名 | 郡上市立幼児教育センターみなみ園 | | |
| 実 施 期 間 | 平成25年11月8日（金） | | |
| 実 施 概 要 | <p>◎地域の自然や文化に親しむ活動</p> <p>① ネイチャービンゴカードを利用し自然散策をする。（『秋見つけ探検』）</p> <p>② 美並ふるさと館を見学し、地元の伝統的な文化や特色について知る。</p> <p>③ 美並ふるさと館館長さんの話を聞く。 （円空について、地域の伝説について）</p> <p>④ 然物を使った制作活動を行う。</p> | | |
| 実 施 内 容 | <p>学習・取組の分野</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>自然 <input checked="" type="checkbox"/>歴史 <input checked="" type="checkbox"/>文化 <input type="checkbox"/>産業 <input type="checkbox"/>その他</p> | | |
| | <p>公開の方法</p> <p><input type="checkbox"/>授業公開 <input type="checkbox"/>成果発表 <input checked="" type="checkbox"/>交流活動 <input type="checkbox"/>講演会等</p> <p><input type="checkbox"/>地域行事等参加 <input checked="" type="checkbox"/>その他</p> | | |
| 来 校 者 数 | 保 護 者 | 38人 | 計 39人 |
| | 地域関係者 | 1人 | |
| 実 施 状 況 | <p>◇事前指導</p> <ul style="list-style-type: none"> 秋の自然物を使った遊び（ままごと、造形遊び、どんぐりゴマ制作など）を行い、秋の自然物に対する興味や関心をふくらませるとともに秋見つけ探検に行くことに期待を持たせる。 親子遊びの会、祭礼の見学、川遊びなど年間計画の中で位置づけ、地域に親しみが持てるようにする。 円空仏を園内に飾り、折に触れて円空さんにまつわる話をするなどし、関心を高める。 <p>◇園外保育（『秋見つけ探検』）</p> <ul style="list-style-type: none"> ビンゴカードを利用し自然物など（どんぐり、フユイチゴ、赤い葉、黄色い葉、円空仏、ウナギ、キノコ、服にくっつく草の実、西神頭さん（ふるさと館館長さん））の発見を楽しむ。 美並ふるさと館を訪れ、館長さんより瓢ガ岳の鬼退治や粥川地区の人はなぜウナギを食べないのか、昔の人の暮らしなどの話を聞く。 館内の円空仏を見学しながら円空さんについて館長さんより話を聞く。 <p>◇事後活動</p> <ul style="list-style-type: none"> 通信にて活動の様子や子どもたちの気づき、学びを家庭へ伝える。 『秋見つけ探検』の際取ってきた自然物（色付いた葉、木の実など）を使って七五三の千歳飴袋作りやリース作りを行った。 七五三の千歳飴袋は行事の際家庭に持ち帰り、リースは保育室内に展示し、保護者の方に見ていただいた。 | | |
| 成 果 及 び 課 題 | <ul style="list-style-type: none"> ビンゴカードを用意し、目に見える具体的なヒントを用意することで身近な自然に対する関心がより高まり、一つ一つの発見を喜ぶ姿につながった。 地域に昔から伝わる伝説が身近に感じられる神社や資料館を訪れ、地域の方から直接話を聞くことでより一層親しみを持った様子だった。 ふるさと館内の見学では、館長さんを取り巻き、気づいたことを伝えたり疑問に思ったことを尋ねたりする姿が見られた。本物の円空仏を目にすることで、興味関心が高まってきたことがうかがえた。 保護者の方は、手作りのリースを見ながら、使ってある素材の多様さや子どもたちの工夫を認めてくださり、保育の重点として地域の文化や身近な自然に親しむ活動を取り入れていることに理解を得られた。 事前に下見をし、気付かせたい事柄をビンゴカードの項目として挙げたが、予想外の発見もあり、そうしたことをさらに喜びへつなげられるような工夫ができるとよかった。 家庭との共通理解を深めるため、保育の意図や活動を通してついた力をより具体的に家庭へ伝えることが必要である。 | | |

